とかち新聞
主筆 松山明
【発行所】北海道足寄郡足寄町　とかち新聞社　電話１３５１番
本紙定価　１部２０円　１カ月５０円　１カ年前納５００円

冷害対策で論議

故山本元議長に哀悼の議決

陸別町議会

定例第四回陸別町議会は十二月二十日午前十一時十分に開会、会期を一日と決め、議長から十勝町村議長会報告、工藤町長から冷害対策についての報告があつて議事に入り、竹内、荒川両議員提出の決議案第一号「哀悼に関する決議」を上程

元陸別町議会議長山本原四郎氏は病により逝去せられました。まことに痛惜にたえません。ここに陸別町議会の議決をもつて生前の御功績をしのび、恭しく哀悼の意を表します。

との決議文を満場一致で議決、全員で一分間の黙とうを捧げました

ついで冷害対策救農土木事業五十万円の追加配分による一般会計予算補正の専決処分の報告にたいして

寺尾議員　専決処分が多すぎるようだ、こんごはなにらかの形で少なくしてほしい

赤川議員　救農事業の農民にたいする支払いはすんだか

桧森産業課長　救農事業はおわり二、三日中に支払う

など質疑があつてこれを承認

「地方公営企業法の適用の特例に関する条例」は町立病院の事業については、附則第三条第一項の規定により四十三年三月三十一日までの間は地方公営企業法を適用しないものとする、もので

寺尾議員　地方公営企業法ができて一年にもなるのに、なぜ実施しなかつたか

坂井総務課長　職員の事務などが不馴れなため一年の猶予をおいた

「公平委員会の委員の服務の宣誓に関する条例」は、新たに委員となつたものは町長の面前において『私はここに主権が国民に存することを認める日本国憲法を尊重しかつ擁護することを固く誓います。私は地方自治の本旨を体するとともに公務を民主的かつ能率的に運営すべき責務を深く自覚し、全体の奉仕者として誠実かつ公正に職務を執行することを固く誓います』との宣誓書に署名捺印してからでなければ、その職務を行なつてはならないというもので

寺尾議員　宣誓に違反した場合は罰則があるか

坂井総務課長　地方公務員と同じである

さらに町税条例の一部改正、冷害等による被害者に対する町民税国保税の減免に関する条例などについては

赤川議員　この査定は町でやつたか専門家にお願いしたか

荒木税務課長　町には専門家がいる

半谷議員　二十七戸が該当しないのはどういう農家か

荒木税務課長　畜産を主とした農家である

寺尾議員　この冷害は町の指導が徹底していないためでないか、適地適作にしていればかかる冷害はないと思う

工藤町長　前々からこれにたいして対処指導してきたがなかなかいうようにゆかない、冷害を少しでもこんごはなくしてゆきたい

寺尾議員　冷害によつて影響をうけるのは農家ばかりではない、町の商店などの被害にたいしてどう考えるか

工藤町長　これにたいしては国からの融資によつて、足りないながらどうにかやつてゆけると思う

荒川議員　いま寺尾議員のいつたとおりだが、適地適作を大いに指導して頂きたい、きき入れない農家には減税等々に該当しないようにしてはどうか、指導はどのようにしているか

工藤町長　農家は借金で困つている、借金を返すのに色物も植える、このような状態のところではどうにもならないところもある

桧森産業課長　酪農においては資金の面、人手などにより無理な農家もある、ビートにおいては普通にとれるならよいが半作のようになればやらなくなる、ビートなどにおいてはまだまだ指導、整備をおこなつてゆきたい

渡辺議員　酪農は冷害に該当するか

桧森産業課長　どこまでも豆にたいする冷害である

林議員　牛などの飼料も冷害の害が、町内では肉牛などになつて出てゆくときくが—

桧森産業課長　それはいまのところない、肉牛は内地方面に出ている、搾乳牛以外の[illegible]牛などについては町内のゆき[illegible]は多少ある

などの論議があつて各条例を原案どおりに議決し、冷害農家乳牛保留つなぎ資金五百万円、信用保証協会貸付金五十万円、農業構造改善事業基本計画委託料五十万円弥生稲連絡道路補修十二万円など六百六十五万五千円の一般会計予算補正も議決しました。

このあと一般質問にうつり

大谷議員　生活保護をうける新規の農家は十勝管内で百八十戸あるが陸別では何戸あるか

峰田民生課長　生活保護農家は十七世帯で十四世帯までは決つた

林議員　町立病院の実状はどうか

堀籠事務長　十月以降は入院患者はいままで外へいつていたのが返つてきて大分ふえている

林議員　町外からは何人ほどか入院室はどうか

堀籠事務長　町外からは毎年どおり大誉地、上利別から少々で、入院[illegible]は院長室も利用している

寺尾議員　トマム地区パイロツトファームの地区で牛をふやす計画はどうか

工藤町長　計画は立ててある、一戸十六頭、本町では四千五百頭それには草地改良が先決で、これができれば実現可能である、しかし一戸一戸の農家がそれについてこなければで、こんご適切な指導でそこまでもつてゆきたい

猪狩議員　愛の鐘はいまは五時になつているが、各方面から四時に鳴らしてほしいといつている

佐々木教育長　鐘は町で鳴らしているので総務課長と相談して期待に添うようにしたい

荒川議員　火葬場のなかの備品はどの程度すすんでいるか

峰田民生課長　ことしはやつていないが、内部のコンクリートは来年度にしたい

などの問答があつて午後七時すぎに閉会しました。

出直し選挙

この正月選挙は〝出直し選挙〟とか〝立て直し選挙〟とかいわれています。

戦後二十年の保守党支配の政治が長かつたので、政・財・官界がよごれによごれてボウフラがわいてきたので、そのため出直しであり立て直しであるならば、こんどは保守党が減つて革新党がふえるのでなければ選挙の意義がないことになるのだが、果してどんなことになりますか！

謹賀新年
一九六七

本別町教育委員会
委員長　城浦勝
委員長代理　土蔵勇
委員　中島吉人
同　石山美子
教育長代理　佐竹良男

足寄町教育委員会
委員長　藤村与作
委員長代理　三宅隆義
委員　新津幸助
同　大野剛
教育長　清水清作
教育次長　松平京

陸別町教育委員会
委員長　高橋義政
委員長代理　平林英祐
委員　半谷徳重
同　岡田秀雄
教育長　佐々木春志
教育次長　大橋雪雄

陸別町消防団
団長　山本憲一
副団長　伊藤勇
同　早坂英一
第一分団長　山陰光五郎
同副分団長　吉田英一
第二分団長　斉藤栄二
同副分団長　坂田一男

工藤勇作
足寄町大誉地　T六

吉田建設株式会社
取締役社長　吉田松男
本別町北六丁目　T一一〇

井出建設工業株式会社
取締役社長　井出文治郎
取締役専務　井出利一郎
本別町北一丁目　T一〇七

陸栄建設工業有限会社
取締役社長　寺尾政一
陸別町　T二六三

阿部林業
阿部俊夫
足寄町ラワン

相沢林業
相沢稔
足寄町中足寄

宮口産業株式会社
足寄町螺府

製材・建築
高橋忠雄
足寄町中足寄

製材・製函
武山木工場
武山忠男
足寄町上利別駅前

井原木材店
足寄事業所
足寄町西区　T二四六

株式会社山中商会本別支店
取締役社長　佐々孝造
本別町　T二三、四五〇

株式会社野田組　製材、チップ工場
取締役社長　野田永述
本別町美里別東下一　T九九一

株式会社菊地組
取締役社長　菊地寅蔵
陸別町　T（代表）二二

金沢木材株式会社
取締役社長　金沢賢蔵
陸別町　T七、二三一

渡辺木材株式会社
取締役社長　渡辺平吉
陸別町　T二一

和弘木材株式会社
取締役社長　尾崎亘
陸別町　T二八

玉川木材工業株式会社
取締役社長　玉川節子
足寄町　T七三、四八

日景木材足寄工場
日景健次
足寄町　T一、三八、一七三

羽磨木材株式会社
代表取締役　羽磨欣一
足寄町　T二五・五〇八

岡崎木材株式会社
取締役社長　岡崎光三
足寄町T一三七、一三八